

福井県大野市で拾得されたアズマモグラ

内藤由香子*

The record of *Mogera imaizumii* (Kuroda, 1957) in Ohno City, Fukui Prefecture

Yukako NAITOH*

キーワード：アズマモグラ，福井県，孤立個体群

本州に生息する *Mogera* 属のモグラのうち，主に越後平野を除く本州中部以北一帯に生息するアズマモグラ *Mogera imaizumii* (Kuroda, 1957) と中部以南に分布するコウベモグラ *Mogera wogura* (Temminck, 1842) は，日本海側では石川県南部に分布の境界線が認められ，福井県はコウベモグラの分布域に含まれる (福井県, 1998)．ただし，コウベモグラの分布域にアズマモグラの孤立個体群が，紀伊半島，四国，広島，京都など数ヶ所に存在していることが知られており (阿部, 2005)，福井県においても2000年の河川水辺の国勢調査でアズマモグラの生息が確認され (国土交通省, 2000；Yokohata, 2005)，孤立個体群の存在が明らかになった．

これまで，生息が確認された2000年以降の記録はなかったが，2006年9月4日に福井市自然史博物館に福井県産のアズマモグラが届けられたことから，ここに報告する．このモグラは安達幸二氏により，大野市下半原の林谷沿いの林道 (標高630m，メッシュコード5336-6651，図1) で拾得され，コウベモグラに比べて小型であること，上顎門歯の配列がV字型であることなどからアズマモグラであると判断された (表1；図2)．

2000年に確認された地点は九頭竜湖に架かる伊勢川橋付近であり (西垣，私信；図1)，今回拾得された地点とは九頭竜湖を挟んで対岸となる．このことから九頭竜湖とそこに流れ込む溪谷沿いを中心にアズマモグラの孤立個体群が存在している可能性が示唆され，今後この周辺を重点的に調査することで詳細な生息状



図2 アズマモグラの上顎門歯の配列
門歯 (矢印) は，浅いV字型の配列を示す。

表1 外部形態・頭骨全長計測値

性別	体重 (g)	頭胴長 (mm)	尾長 (mm)	後足長 [爪あり] (mm)	後足長 [爪なし] (mm)
Male	38.4	112	19	20.2	17.1
	前足長 [爪あり] (mm)	前足長 [爪なし] (mm)	前足長 [幅] (mm)	頭骨全長 (mm)	
	22.7	17.6	18.1	33.3	

※ 標本は福井市自然史博物館に保管されている：FCMNH-Ma65

況が明らかとなるだろう。

最後に，拾得したアズマモグラを寄贈していただいた福井市自然史博物館友の会の安達幸二氏，河川水辺の国勢調査の確認地点について情報を提供して下さった福井県海浜自然センターの西垣正男氏，また，アズマモグラの形態的特徴についてご教示いただいた国立科学博物館の川田伸一郎氏には，ここに深く感謝申し上げます。

引用文献

- 阿部 永, 2005, 食虫目. 阿部 永監修, 日本の哺乳類 [改訂版], 東海大学出版会, 東京, 1-24.
- 福井県自然環境保全調査研究会鳥獣部会, 1998, 福井の鳥とけものたち. 福井県県民生活部自然保護課.
- 国土交通省, 2000, ダム環境データベース・河川水辺の国勢調査 [ダム湖版] 九頭竜ダム (<http://www4.river.go.jp/>).
- Yokohata Y., 2005, A brief review of the biology on moles in Japan. *Mammal Study*, 30, S25-S30.

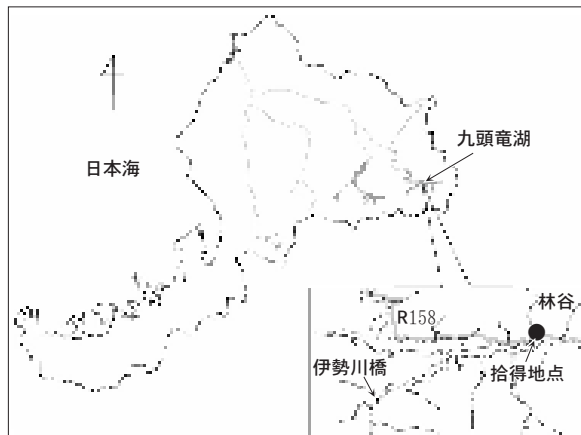


図1 アズマモグラの拾得地点 (●)

*福井市自然史博物館 〒918-8006 福井市足羽上町147

*Fukui City Museum of Natural History, 147 Asuwakami-cho, Fukui 918-8006, Japan

The record of *Mogera imaizumii* (Kuroda, 1957) in Ohno City, Fukui Prefecture

Yukako NAITOH

Abstract

The lesser Japanese mole, *Mogera imaizumii* (Kuroda, 1957) was recovered in Ohno City, Fukui Pref. on September 4, 2006 as the first public record (one individual was collected),

although there was only an information about this species without detailed locality data there, previously. Considering the geographic situation of the present locality and the previous information, it is thought that there is the small relic population of *M. imaizumii* around the Kuzuryu Lake.

Keywords : *Mogera imaizumii*, small relic population, Fukui Prefecture